

2011年6月30日

各位

株式会社ドリームインキュベータ

『豊田市低炭素社会システム実証プロジェクト』に於いて実験用モデル棟が完成し、  
エネルギーマネジメントシステムの運用を開始

株式会社ドリームインキュベータ(本社:東京都千代田区、社長:山川 隆義、以下、「DI」)は、豊田市及びトヨタ自動車をはじめ計 26 団体と共同で推進中の「家庭・コミュニティ型の低炭素都市構築実証プロジェクト」(以下、本プロジェクト)において、このほど実証用モデル棟が完成し、エネルギーマネジメントシステムの試験運用を開始いたしましたのでお知らせいたします。

本プロジェクトでは、経済産業省の次世代エネルギー・社会システム実証事業として、電力だけでなく、熱エネルギーや交通システムも含めたエネルギーの有効活用を実現する次世代社会システムの構築を目指すと同時に、関連技術の国際展開も視野に入れた活動を平成 22 年度より行ってきており、DI は豊田市、トヨタ自動車と共に、[当初の構想策定](#)から、全体方針の策定、個別モジュールの実行支援にいたるまで、プロジェクト全体のマネジメント支援を行ってまいりました。

3 月の東日本大震災以降、自律・分散型エネルギーシステムの有用性が認識されると同時に、エネルギー供給の逼迫に伴い、節電や負荷平準化に対する社会的要請が高まりつつある中、DI では、本プロジェクトを通じて、被災地復興も含めた社会的ニーズへの対応に貢献すべく、実証事業の推進及び実証成果の社会への導入に引き続き取り組んでまいり所存です。

**【主な DI の役割／担当業務】**

- 本プロジェクトのビジョン、コンセプトの策定
- 全体の計画策定／フォーメーション設計
- 協議会内部だけでなく外部(政府及び他団体／企業)との様々な連携、交渉、問題解決
- (一部の)実証モジュールにおけるコンセプト定義及び実行支援

【参考資料】

プロジェクトの詳細は 2011 年 6 月 30 日付リリース『[『豊田市低炭素社会システム実証プロジェクト』の実験用モデル棟が完成、独自に開発したエネルギーマネジメントシステムの試験運用を開始](#)』（豊田市低炭素社会システム実証推進協議会発表）をご参照下さい。

以上

【本件に関する問い合わせ】

株式会社ドリームインキュベータ

執行役員 島崎 崇

電話 03-5532-3200